



Pachinko Diffusion Index

第50回

パチンコ景気動向指数 (DI)

調査結果

■ DI (Diffusion Index) とは？

パチンコ業界における景気動向を把握するため、2000年6月より四半期ごとに実施している調査。

■ 今回の調査について

1. 調査対象： 日本遊技関連事業協会、パチンコ・チェーンストア協会、日本遊技産業経営者同友会、余暇環境整備推進協議会、A c l u b 会員（エンタテインメントビジネス総合研究所の会員制情報提供サービス会員）他、全国の有力パチンコ店経営企業の調査協力を得て実施。
2. 実施時期： 2012年10月2日～10月16日
3. 調査方法： F A X にて送付・回答
4. 回答状況： 有効回答数 59 企業・77 地域（企業により重複地域有）

2012年10月

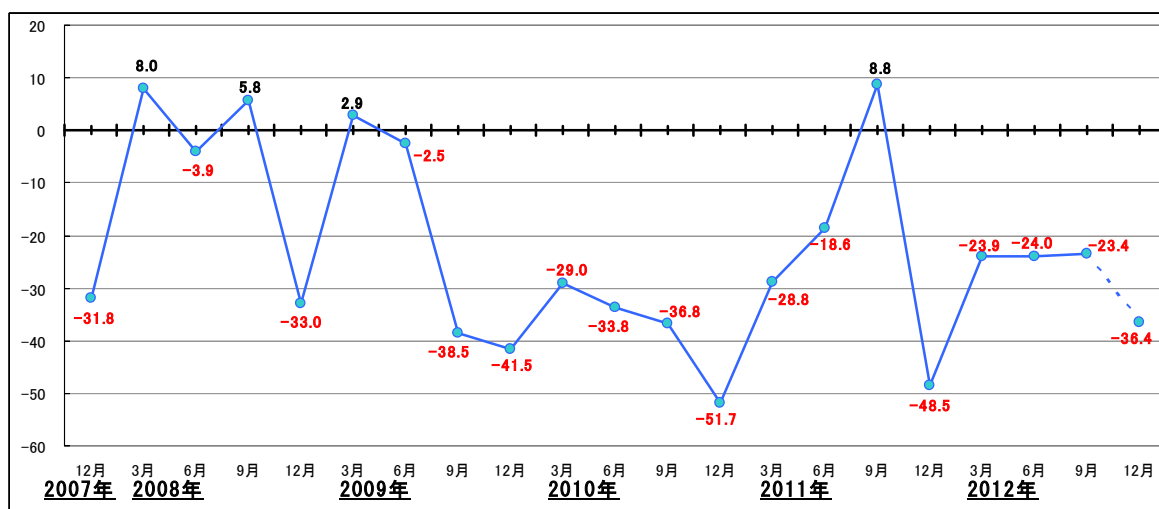
調査結果ダイジェスト

■ 『全般的業況』

3 期連続横ばいのマイナス 2 3. 4

見通しも前回とほぼ同様の数値、マイナス 3 6. 4

全般的業況 【全体】



N=77

2012年9月の「全般的業況」はマイナス23.4ポイントと、前々回調査時（2012年3月）、前回調査時（2012年6月）同様に、横ばいの結果となった。3ヶ月後はマイナス36.4ポイントと悪化する見通しである。（詳細P. 4）

事業者規模別の「全般的業況」の現状は、小規模事業者がマイナス40.9ポイント、中規模事業者がマイナス36.4ポイントとなっている。一方、大規模事業者はプラス3ポイントとなっており、小・中規模事業者と大きく差が開いている。（詳細P. 5・14）

地域別の回答結果で、「全般的業況」は、すべての地域でマイナスとなっているが、「近畿」・「中国・四国・九州」のみ、前回調査時（2012年6月）よりも数値を改善させている。特に「中国・四国・九州」がマイナス14.3ポイントと前回調査時（2012年6月）よりも22.1ポイント数値を改善させている。（詳細P. 5・14）

<DI 値算出の方法>

業況判断指数（DI）は、業況判断の変化を「良い」「さほど良くない」「悪い」の三択方式で実施。「良い」「さほど良くない」「悪い」の企業数の割合を百分比で表し、「良い」（%ポイント）から「悪い」（%ポイント）を差し引きしてDI 値を算出。

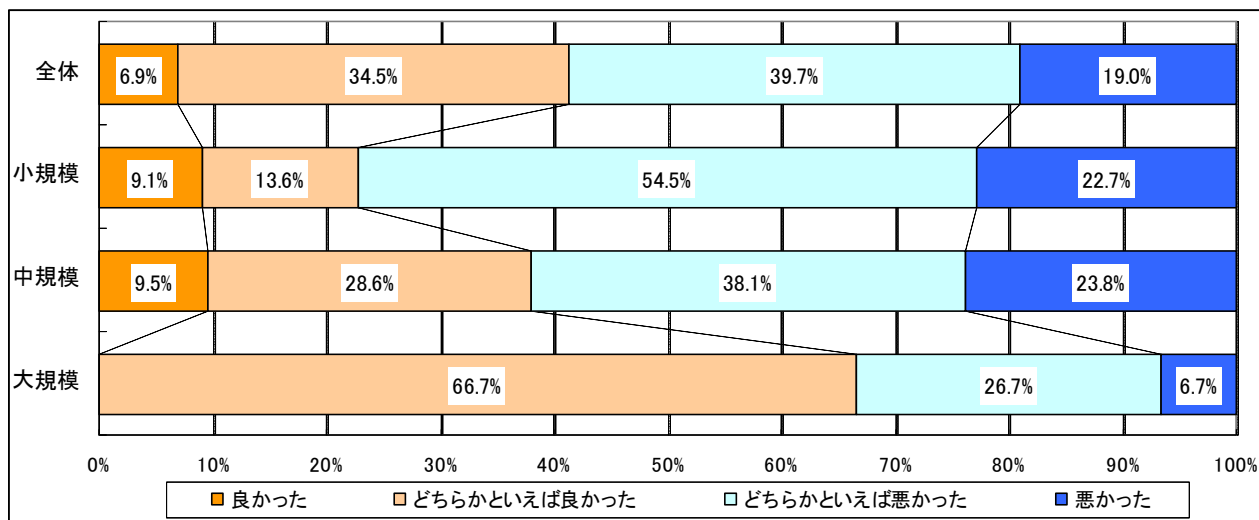
調査結果ダイジェスト

■ 『広告、宣伝等の適正化の徹底について（通知）』

「どのように考えているか」

大きな規模事業者ほど、「良かった・どちらかといえば良かった」が高い数値に

【全体・規模】



全体：N=58 小規模事業者：N=22 中規模事業者：N=21 大規模事業者：N=15

広告、宣伝等の適正化の徹底について（通知）「どのようにお考えですか」という設問に、全体では「良かった」「どちらかといえば良かった」を合わせた数値が、41.3%、「悪かった」「どちらかといえば悪かった」を合わせた数値が、58.7%という結果となった。（詳細P. 10～12）

規模別に見ると、小規模事業者の77.2%が「悪かった」「どちらかといえば悪かった」と回答しており、他の規模事業者と比べて数値が高くなっている。
一方、大規模事業者のみ、66.7%と半数以上が「良かった」「どちらかといえば良かった」と回答している。（詳細P. 10）

「良かった」「どちらかといえば良かった」の回答した理由では、「新たな営業のあり方考えるきっかけとなった」が62.5%と、他の項目よりも突出して高い数値となっている。（詳細P. 10・11）

「悪かった」「どちらかといえば悪かった」と回答した理由では、「広告宣伝で他店との差別化がしにくくなった」「来店客への付加サービスが提供しにくくなった」の2項目の数値が他の項目よりも高くなっている。（詳細P. 10・12）

1. パチンコ業界全体 主要指標一覧

■ 稼働状況（パチスロ）

「現状」大幅に悪化 2009年12月以来 2期連続マイナス数値

今回の調査結果で、稼働状況（パチスロ）はマイナス29.9ポイントと前回調査時(2012年6月)よりも、17.9ポイント数値を大幅に悪化させている。

2期連続でマイナス数値となったのは、2009年12月以来、約3年ぶりのことである。見通し（3ヶ月後）においても、マイナス22.1ポイントとプラス数値にはほど遠い結果となった。

主要指標【パチンコ業界全体】

項目	D. I. 値			業界天気		コメント
	前回の現状	今回の現状	見通し	現状	見通し	
1. 全般的業況	-24.0	-23.4	-36.4			引き続き雨 見通しは雷雨に悪化
2. 稼働状況（パチンコ）	-36.0	-18.2	-31.2			雷雨から雨に改善 見通しは雷雨に悪化
3. 稼働状況（パチスロ）	-12.0	-29.9	-22.1			引き続き雨 見通しも変わらず雨
4. 資本投資気運の変化（遊技機）	-7.7	5.2	3.4			引き続き曇り 見通しも変わらず曇り
5. 資本投資気運の変化（設備）	5.4	5.2	17.2			引き続き曇り 見通しは薄曇りに改善
6. 営業用設備の不足感	-6.0	3.9	-2.6			引き続き曇り 見通しも変わらず曇り
7. 雇用人員の不足感	-48.0	-16.9	-19.5			雷雨から雨に改善 見通しは変わらず雨

凡例：天気記号基準

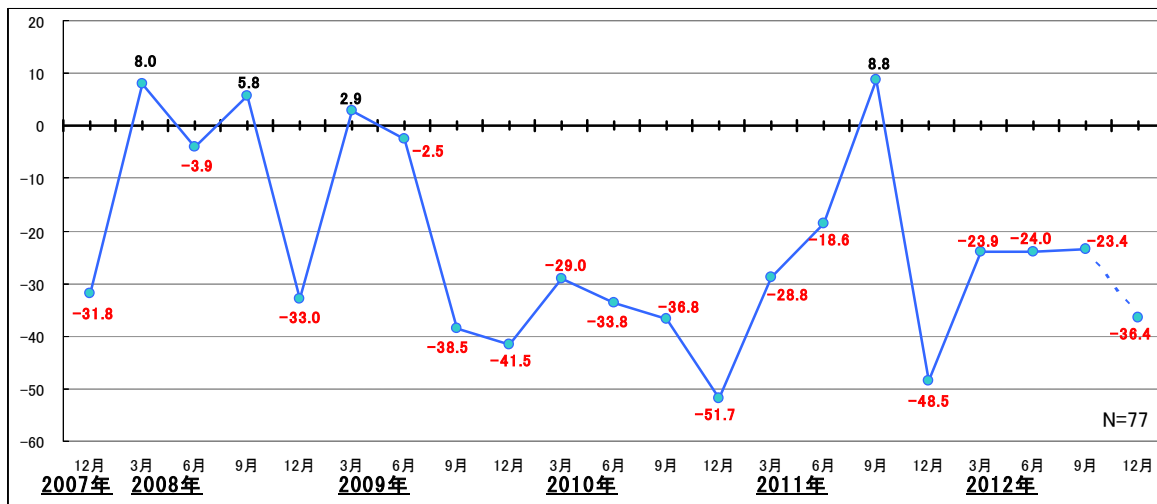
記号	数値	記号	数値	記号	数値
晴れ	30.0~	曇り	-9.9 ~ 9.9	雨	-29.9 ~ -10.0
薄曇り	10.0 ~ 29.9			雷雨	-30.0~

注：前回の現状は 2012 年 6 月調査時の結果

2. 全般的業況 ①全体業況・全体業況判断理由

■ 『全体』 3期連続 横ばい数値 改善の兆しが見えず

全般的業況 【全体】

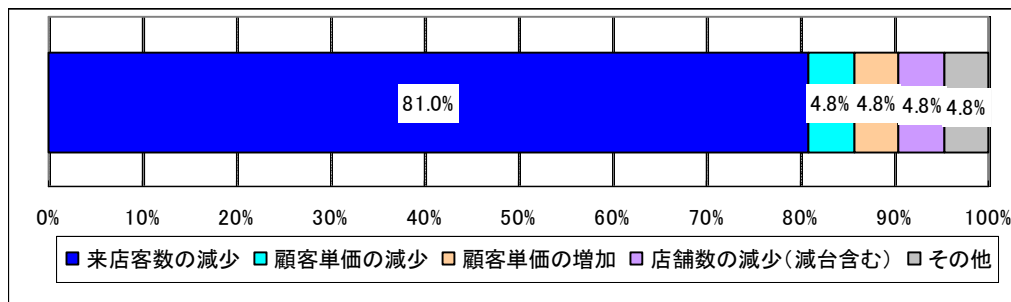


2012年3月～9月まで、3期連続でほぼ横ばいの数値となった。見通しもマイナス傾向は変わらず、改善の兆しが見えない状況である。

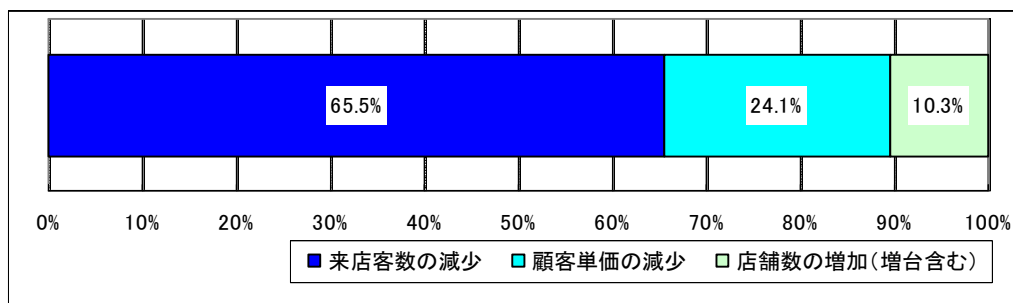
■ 『全般的業況 判断理由』

現況・見通し ともに「来店客数の減少」が大きな要因に

全般的業況 【現況：「悪い」と回答した判断理由】



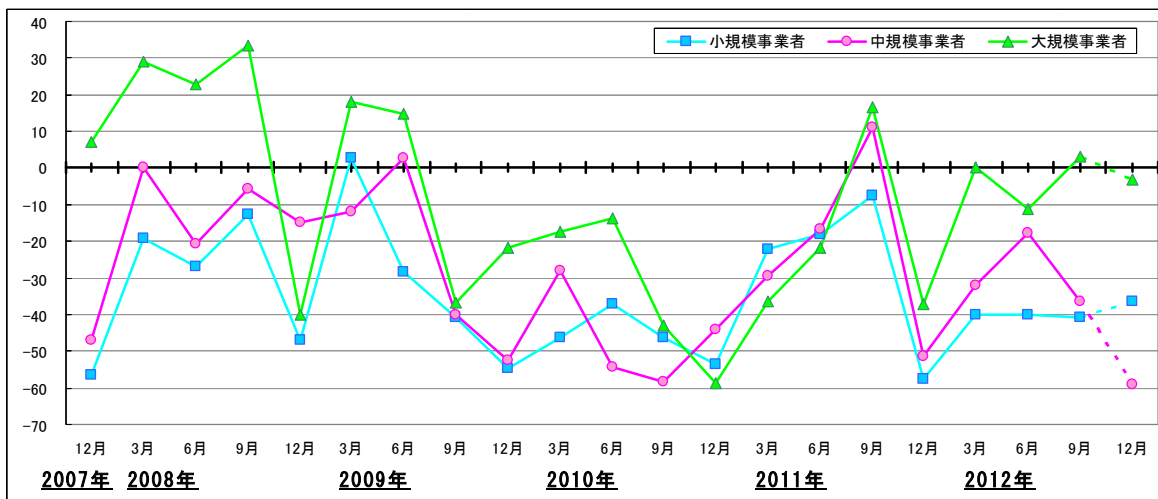
全般的業況 【見通し(3ヶ月後)：「悪い」と回答した判断理由】



2. 全般的業況 ②規模別・地域別

『規模別』 大規模事業者のみプラス数値 小・中規模事業者との差が鮮明に

全般的業況 【規模別】



小規模事業者：N=22 中規模事業者：N=21 大規模事業者：N=16

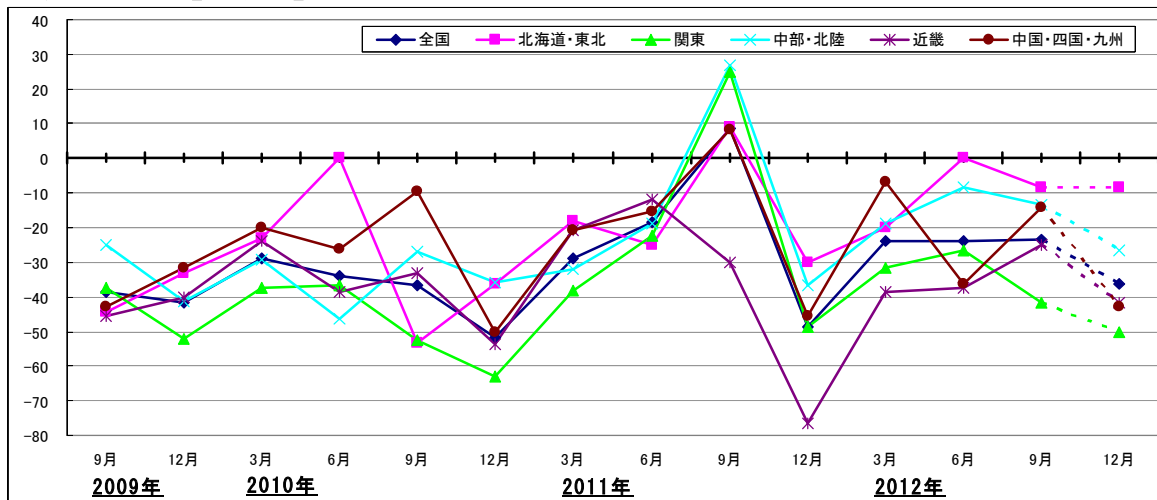
注：小規模事業者=1~3店舗 中規模事業者=4~10店舗 大規模事業者=11店舗以上

注：2012年12月の数値は見通し

『地域別』

「関東」が10ポイントを超える大幅な悪化

全般的業況 【地域別】



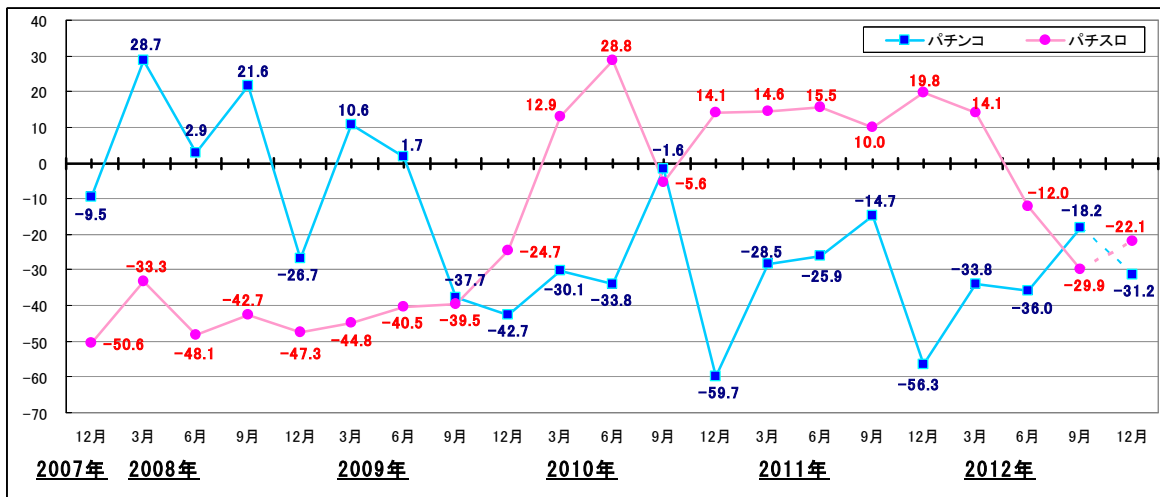
北海道・東北：N=12 関東：N=24 中部・北陸：N=15 近畿：N=12 中国・四国・九州：N=14

注：2012年12月の数値は見通し

3. 稼働状況 パチンコ・パチスロ

■パチンコ・パチスロ 2010年9月以来2年ぶりに数値が逆転

稼働状況 【パチンコ・パチスロ】

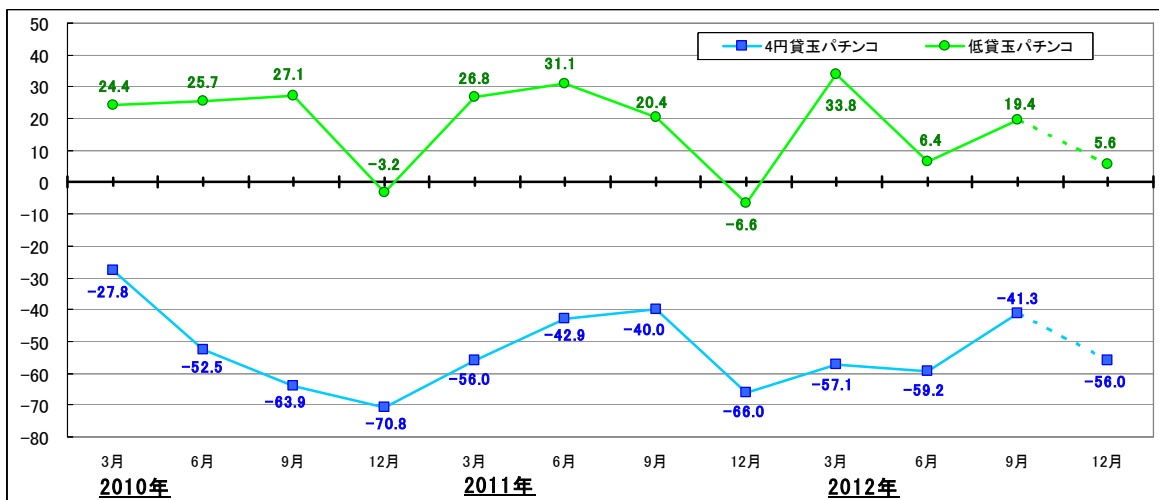


注: 2012年12月の数値は見通し

パチンコ（稼働状況）はマイナス18.2ポイント、パチスロ（稼働状況）はマイナス29.9ポイントと、2010年9月以来2年ぶりにパチンコとパチスロの数値が逆転する結果となった。パチスロ（稼働状況）は前回調査時よりも大幅に数値を下げている。パチスロが2期連続マイナス数値が続くのは2009年12月以来、3年ぶりのことである。

■低貸玉 「現状」数値を改善させるも「見通し」は再び悪化傾向

稼働状況 【4円貸玉・低貸玉】



注: 2012年12月の数値は見通し

4円パチンコ（稼働状況）はマイナス41.3ポイントと、前回調査時（2012年6月）より17.9ポイント大きく数値を改善させている。しかし、見通しは再び悪化傾向である。低貸玉パチンコ（稼働状況）は19.4ポイントと、前回調査時（2012年6月）より13.0ポイント数値を改善させている。しかし、見通しは大きく数値を下げる結果となった。

4. 経営の現状

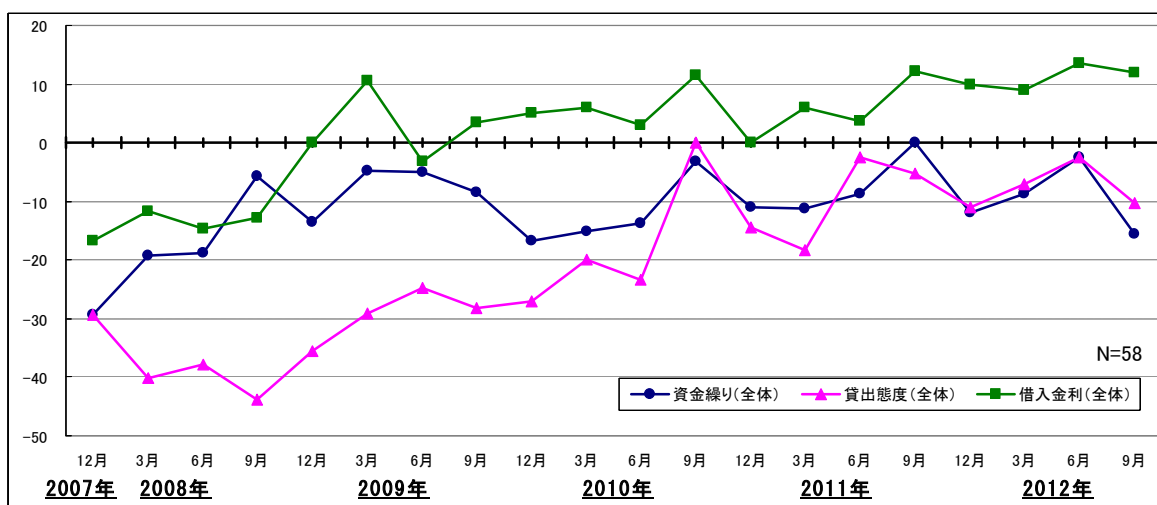
資金繰り・貸出態度・借入金利

資本投資（遊技機・遊技機以外の設備）

『資金繰り・貸出態度・借入金利』

「資金繰り」「貸出態度」

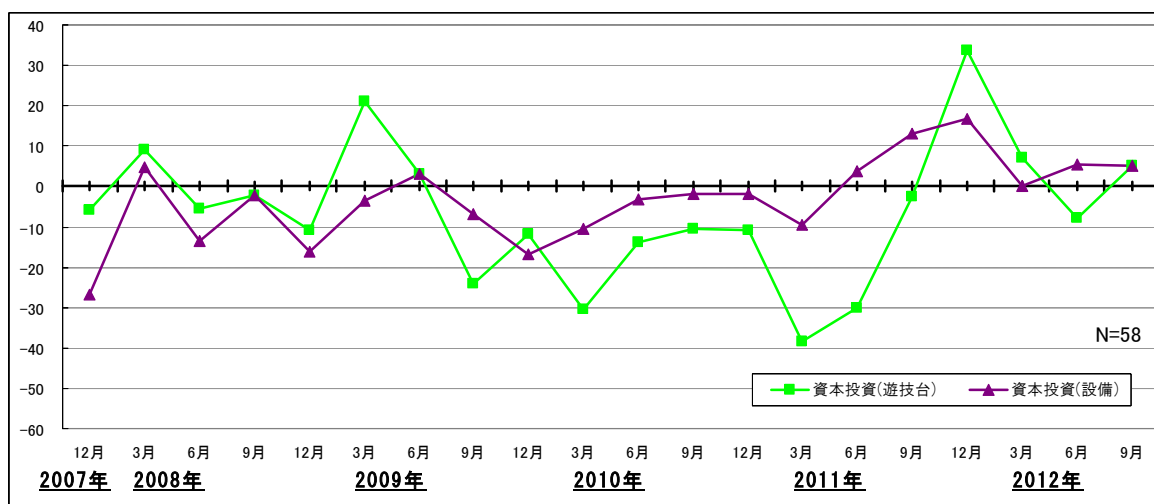
大規模事業者のみプラス数値に



小規模・中規模事業者は、「資金繰り」「貸出態度」がマイナス数値となっており、大規模事業者と20ポイント以上の差がある。(詳細P. 14)

『資本投資の変化（遊技機・遊技機以外の設備）』

遊技機以外の設備 6期連続プラス圏を維持

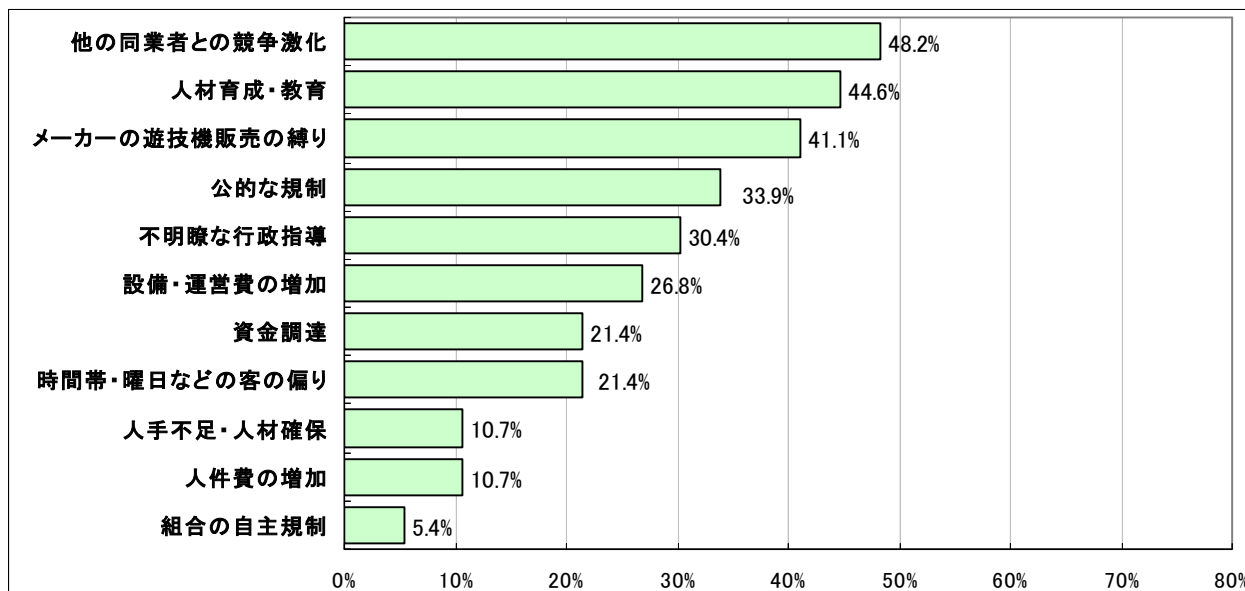


5. 経営上の課題 ①全体

■ 『全体』

「他の同業者との競争激化」 がトップに

【全体】



複数回答による集計 N=56

「人材育成・教育」と並んで、経営上の課題として常に上位にあった「他の同業者との競争激化」が48.2ポイントで今回最も高い数値となった。

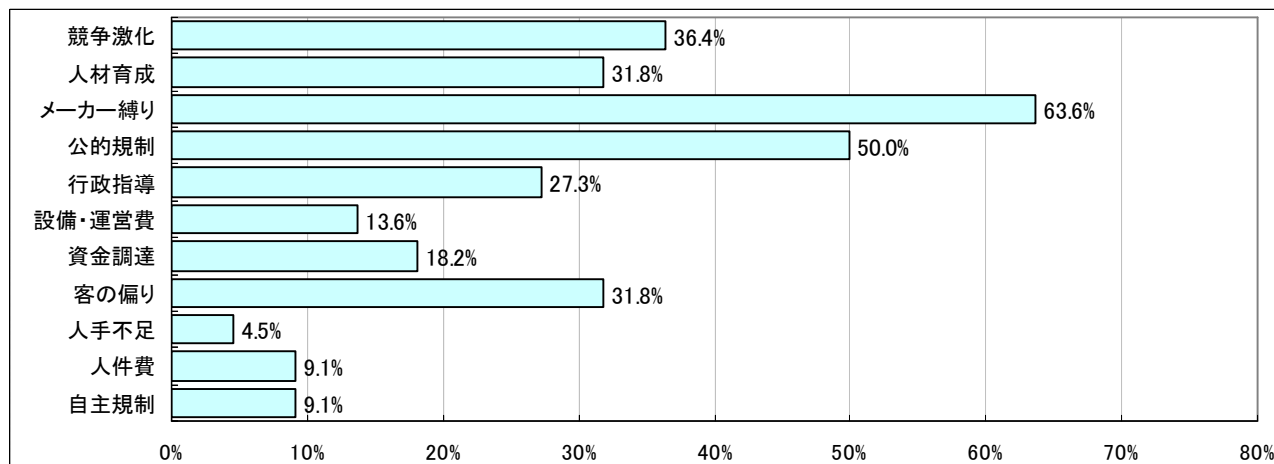
事業者規模別に見ると、小規模事業者では「メーカーの遊技機販売の縛り」が63.6ポイントで最も多く、中・大規模事業者と比べて30ポイント以上高い数値となっている。

一方、中規模事業者では「設備・運営費」(52.4ポイント)、大規模事業者では「人材育成・教育」(76.9ポイント)が突出して高くなっており、事業者規模によって経営上の課題が異なって表れる結果となった。(詳細P. 9)

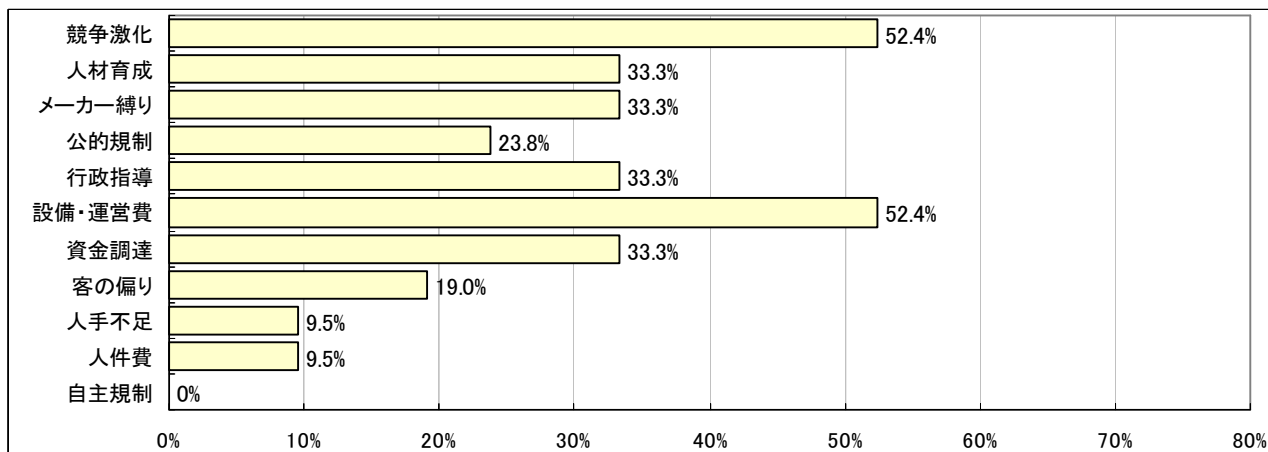
5. 経営上の課題 ②規模別

『規模別』 各規模事業者 課題が鮮明に分かれる

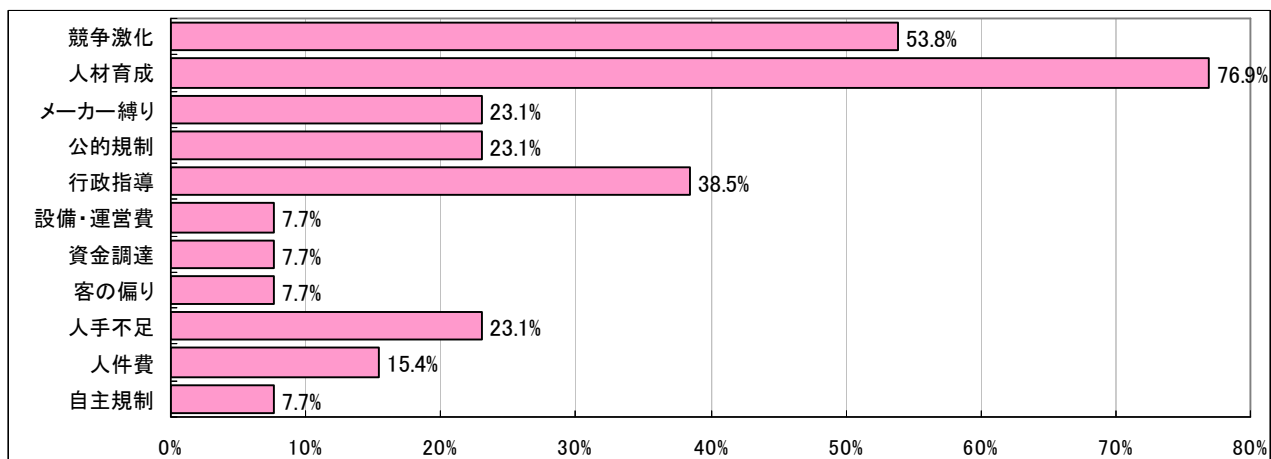
小規模事業者



中規模事業者



大規模事業者



小規模事業者：N=22 中規模事業者：N=21 大規模事業者：N=13

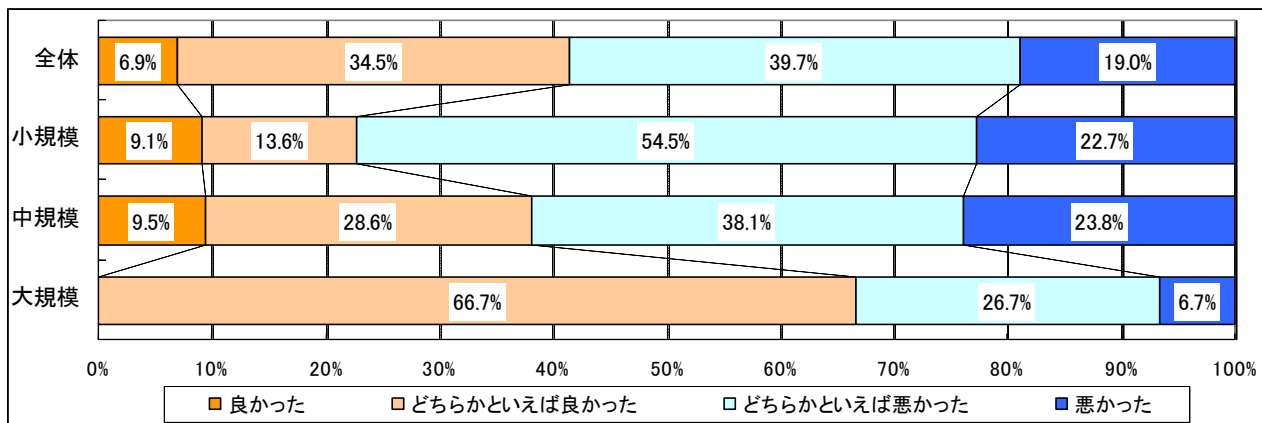
注：小規模事業者=1～3店舗 中規模事業者=4～10店舗 大規模事業者=11店舗以上 ※複数回答による集計

6. 広告、宣伝等の適正化の徹底について(通知)

①どのように考えているか

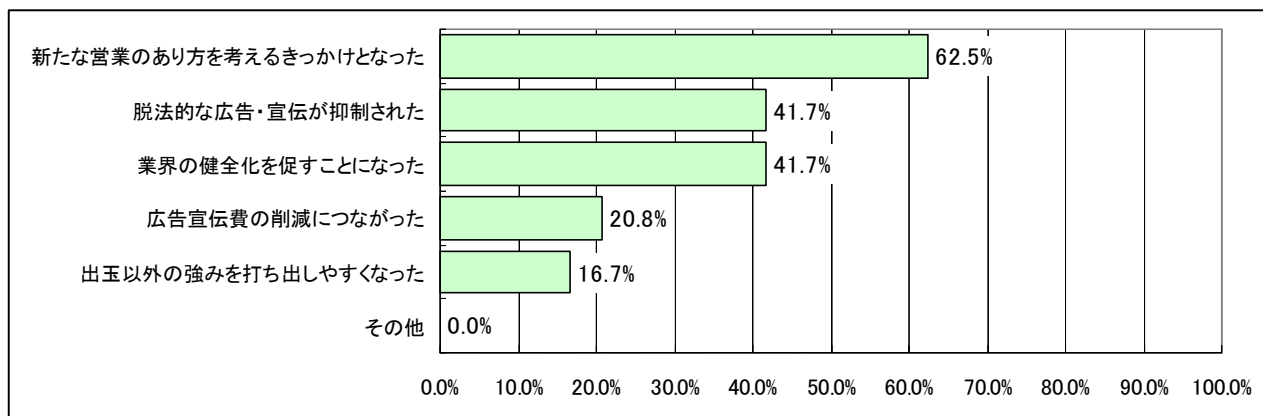
■ 『全体・規模』

「全体」「悪かった」「どちらかといえば悪かった」半数以上



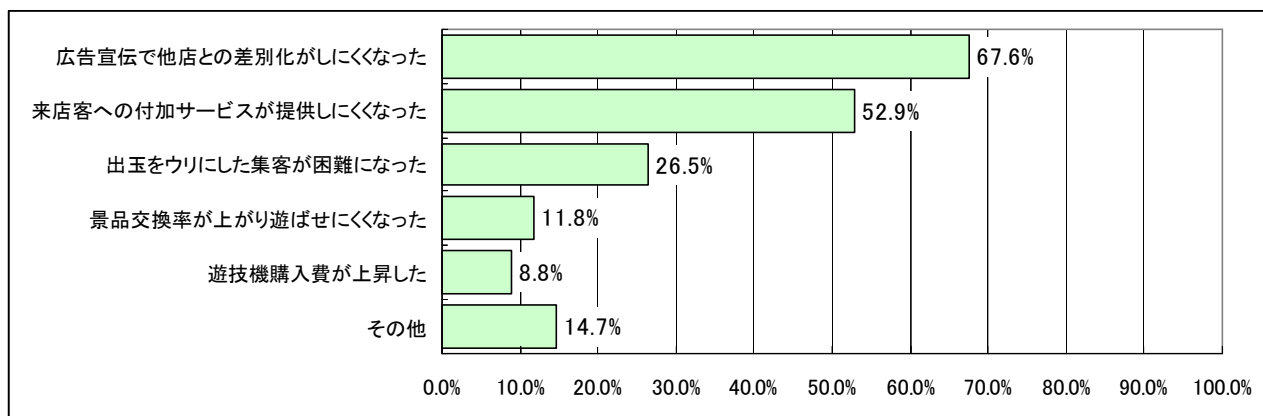
全体：N=58 小規模事業者：N=22 中規模事業者：N=21 大規模事業者：N=15

■ 『全体 良かった・どちらかといえば良かった 回答理由』



※複数回答による集計 N=24

■ 『全体 悪かった・どちらかといえば悪かった 回答理由』



※複数回答による集計 N=34

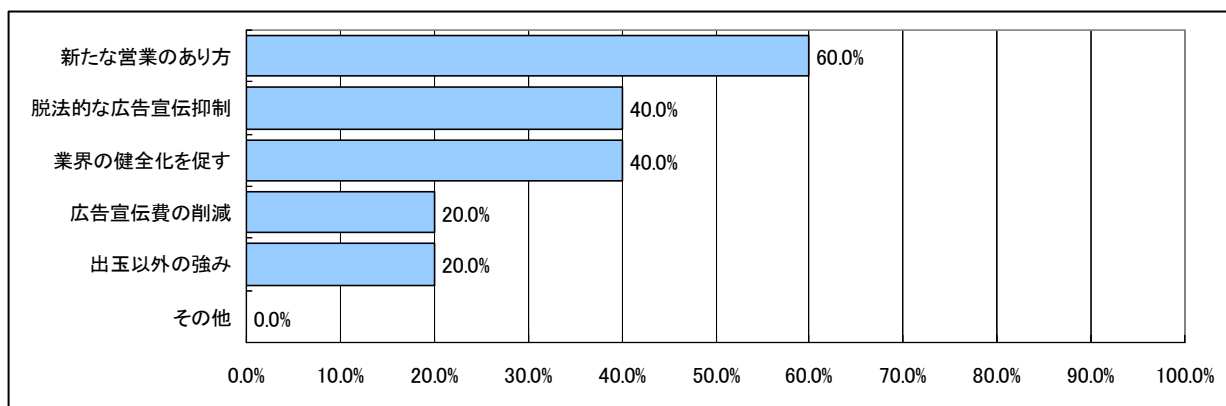
6. 広告、宣伝等の適正化の徹底について(通知)

②「良かった・どちらかといえば良かった」と回答した理由

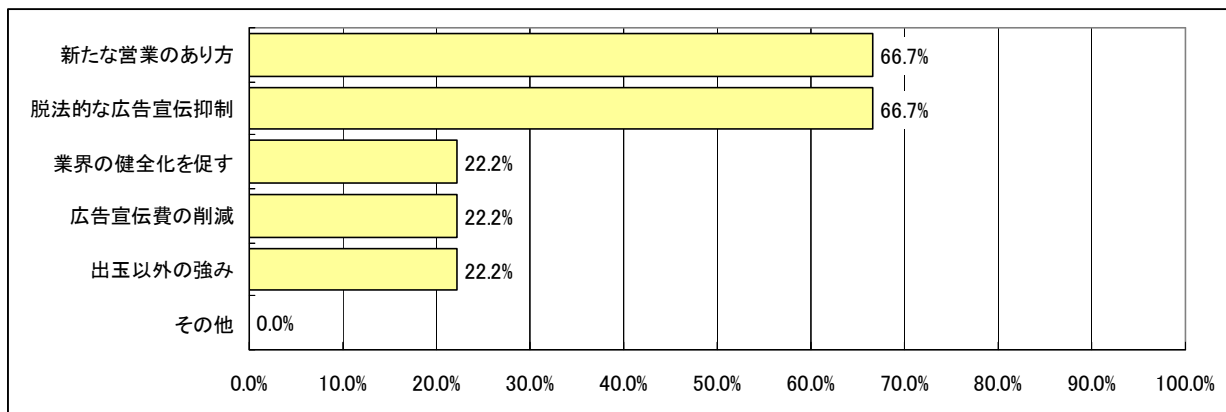
■ 『規模別』 すべての規模事業者

「新たな営業のあり方」が一番高い数値に

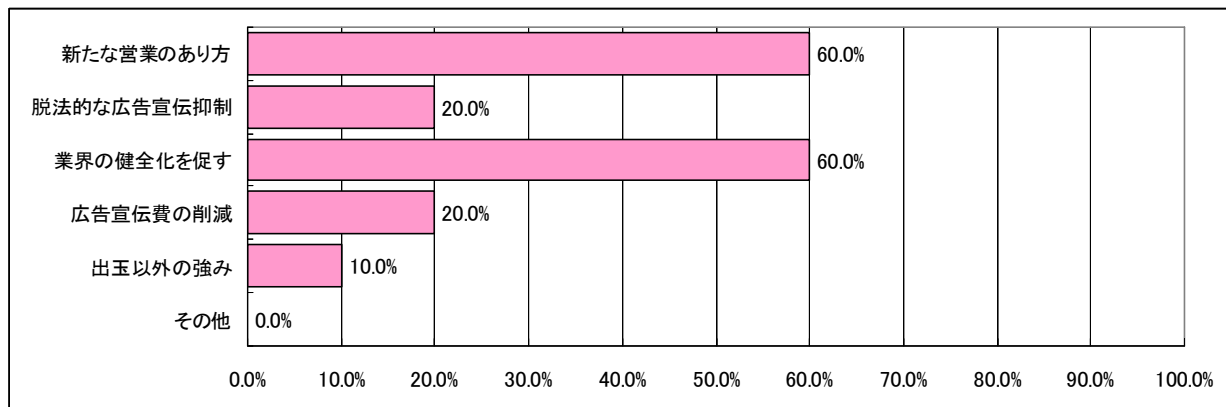
小規模事業者



中規模事業者



大規模事業者



※複数回答による集計 小規模事業者 N=5 中規模事業者 N=9 大規模事業者 N=10

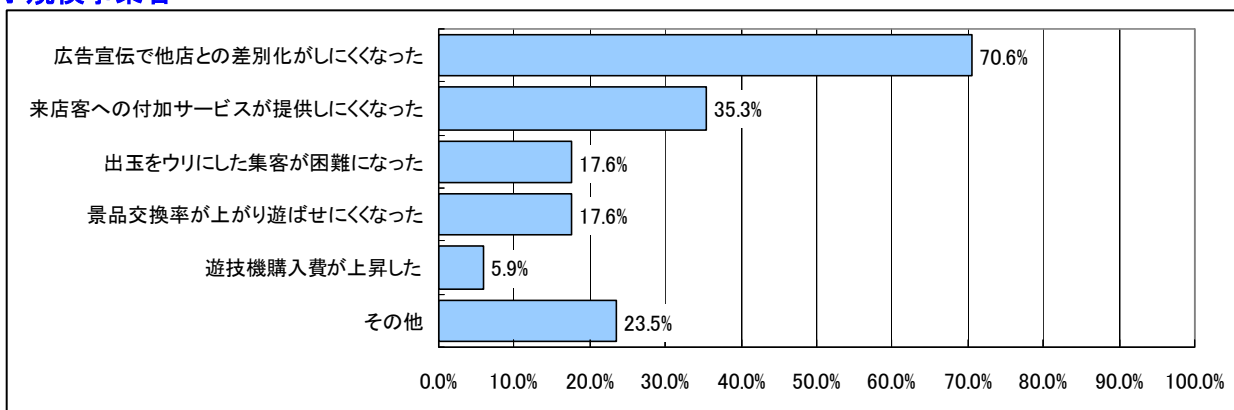
6. 広告、宣伝等の適正化の徹底について(通知)

③「悪かった・どちらかといえば悪かった」と回答した理由

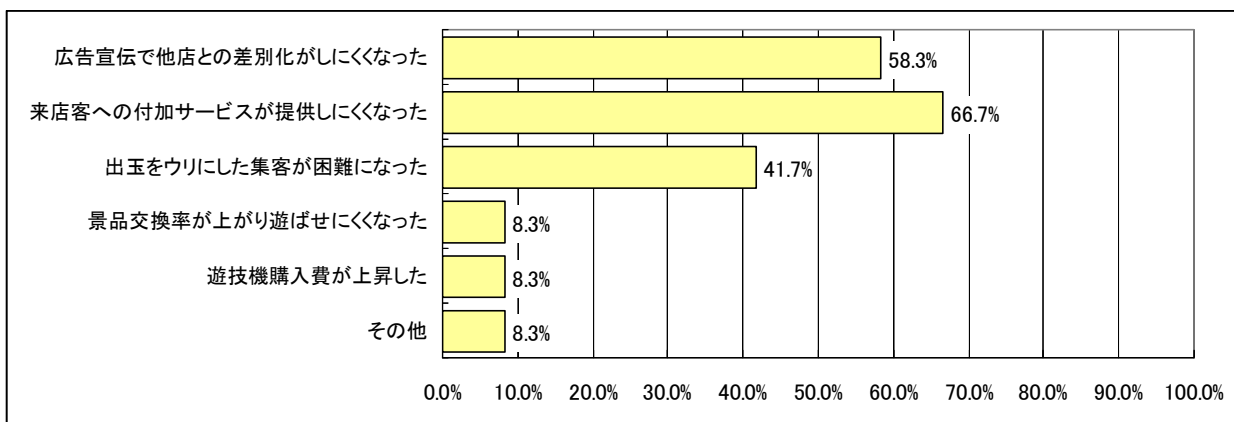
■ 『規模別』 中・大規模事業者

「来店客への付加サービス」高い数値に

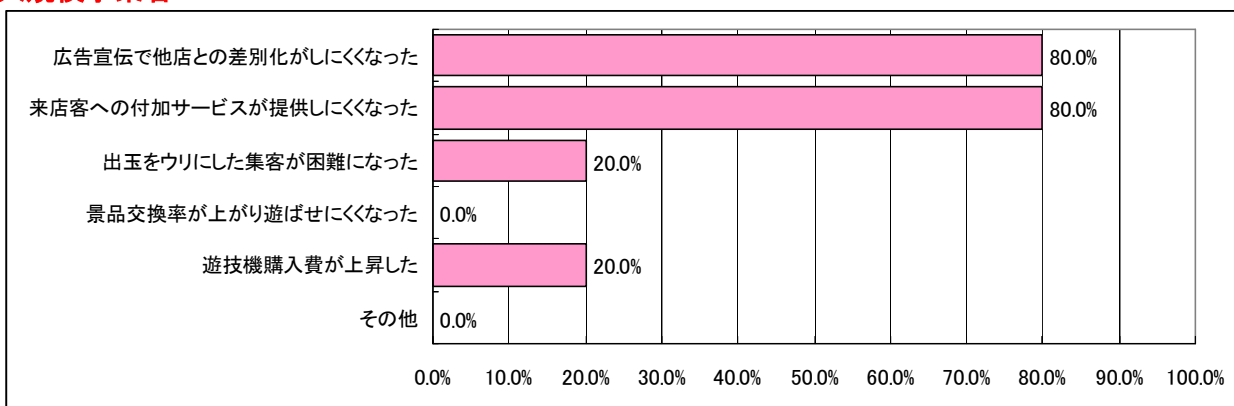
小規模事業者



中規模事業者



大規模事業者



※複数回答による集計 小規模事業者 N=17 中規模事業者 N=12 大規模事業者 N=5

7. 広告、宣伝等の適正化の徹底について(通知) についての意見

(一部抜粋)

- ◇『過剰すぎるイベントなどで結果として、高コスト体質を生んでいた。本来のユーザーに安くという視点に立ち返られることを期待したい』(中部・大規模事業者)
- ◇『大型店・チェーン店など店舗が多い企業に有利な状況である』(関東・小規模事業者)
- ◇『今回に限らず地域による温度差はやはり埋めることができていないと思う。根本を考えれば我々の業界が抜け道ばかりを考えてやってきた結果。5団体の合意をしっかりとそれぞれの店舗が意味を考え、業界の将来のためを思っていかなければならない』(近畿・小規模事業者)
- ◇『いいきっかけにしたいが現実戸惑っている。長期的にみれば脱法的な広告・宣伝はなくなるので、業界にとっては良いことだと思う』(関東・中規模事業者)
- ◇『所轄の担当者によって意見にバラツキがあり、地域によってはエリア外からのチラシと差がでてしまう』(中部・大規模事業者)
- ◇『公平な競争とは? どのようなことか。社会の考えが偏っていると思う』(関東・小規模事業者)
- ◇『サービス面の営業努力ができにくくなった。パチンコのPR不足によりパチンコファン全体の減少となった』(九州・中規模事業者)
- ◇『地域の取り締まり格差がありすぎる』(北海道・中規模事業者)
- ◇『本来のあり方に戻るが、今までのやり方にお客様も慣れすぎており一時は集客が落ちる。また、遊技機自体をなんとかしないとファンは減る一方。「メーカーの開発は本当に分かっているのか?」疑問である』(関東・中規模事業者)
- ◇『広告宣伝については常にコンプライアンス遵守の考えだったので、逆にプラスととらえている。しかし、他店との差別化のポイントがまだ決定しておらず今後の課題である』(中部・大規模事業者)
- ◇『営業的観点からは厳しいことではあるが、業界の将来をみとときに今回の規制は適正であると思う』(関東・小規模事業者)

調査結果概要データ

事業者規模別

項目	DI値区分			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し
1. 全般的業況	-40.0	-40.9	-36.4	-17.6	-36.4	-59.1	-11.1	3.0	-3.0	-24.0	-23.4	-36.4			
2. 稼働状況(パチンコ)	-46.7	-22.7	-31.2	-47.1	-31.8	-40.9	-16.7	-6.1	-27.3	-36.0	-18.2	-31.2			
3. 稼働状況(パチスロ)	-20.0	-18.2	-18.2	-5.9	-36.4	-13.6	-11.1	-36.4	-30.3	-12.0	-29.9	-22.1			
4. 資本投資気運の変化(遊技機)	0	-4.5	0	-29.4	9.5	14.3	28.6	20.0	0	-7.7	5.2	3.4			
5. 資本投資機運の変化(設備)	6.7	-13.6	0	12.5	19.0	19.0	-16.7	13.3	40.0	5.4	5.2	17.2			
6. 営業用設備の不足感	0	-4.5	-4.5	-5.9	13.6	0	-11.1	3.0	-3.0	-6.0	3.9	-2.6			
7. 雇用人員の不足感	-20.0	-18.2	-9.1	-47.1	-4.5	-22.7	-72.2	-24.2	-24.2	-48.0	-16.9	-19.5			

小規模事業者:N=22 中規模事業者:N=21 大規模事業者:N=16

地域別

項目	地域区分			北海道・東北			関東			中部・北陸		
	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し
1. 全般的業況	0	-8.3	-8.3	-26.7	-41.7	-50.0	-8.3	-13.3	-26.7			
2. 稼働状況(パチンコ)	0	-8.3	-8.3	-20.0	-25.0	-41.7	-41.7	-13.3	-26.7			
3. 稼働状況(パチスロ)	0	-41.7	-25.0	0	-29	-12.5	8.3	-13.3	-13.3			
4. 営業用設備の不足感	0	8.3	8.3	0	8.3	-4.2	-8.3	-6.7	-20.0			
5. 雇用人員の不足感	-33.3	-16.7	-8.3	-46.7	-25.0	-20.8	-41.7	0	-26.7			
項目	地域区分			近畿			中国・四国・九州			全体		
	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し	前回	現状	見通し
1. 全般的業況	-37.5	-25.0	-41.7	-36.4	-14.3	-42.9	-24.0	-23.4	-36.4			
2. 稼働状況(パチンコ)	-50.0	-25.0	-33.3	-45.5	-14.3	-35.7	-36.0	-18.2	-31.2			
3. 稼働状況(パチスロ)	-25.0	-16.7	-25.0	-36.4	-50.0	-42.9	-12.0	-29.9	-22.1			
4. 営業用設備の不足感	12.5	-8.3	0	-18.2	14.3	7.1	-6.0	3.9	-2.6			
5. 雇用人員の不足感	-37.5	-25.0	-16.7	-72.7	-14.3	-21.4	-48.0	-16.9	-19.5			

北海道・東北:N=12 関東:N=24 中部・北陸:N=15 近畿:N=12 中国・四国・九州:N=14

資金繰り等の現況推移

項目	対象時期			小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	-30.0	-6.7	-18.2	0	0	-28.6	8.3	0	6.7	-8.8	-2.6	-15.5			
貸出態度	-20.0	-26.7	-18.2	-4.0	11.8	-14.3	8.3	14.3	6.7	-7.0	-2.6	-10.3			
借入金利	5.3	0	9.1	-16.0	23.5	9.5	-16.7	-14.3	20.0	8.9	-13.5	12.1			

注:小規模事業者=1~3店舗 中規模事業者=4~10店舗 大規模事業者=11店舗以上



株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-7-5 石川興産ビル4階

TEL:03-5289-4751 FAX:03-5289-4752